



富永 昌人 教授が佐賀県主催の「サイエンスカフェ in SAGA」で講演

【概要】

理工学部化学部門の富永 昌人 教授が、2021 年 12 月 18 日（土）に佐賀県が主催する「サイエンスカフェ in SAGA」において「泥の電池」に関しての講演を行いました。当日は人数制限された対面での講演会でしたが、小学生から高齢者までの幅広い年齢の県民の皆さんが参加されました。

【本文】

2021 年 12 月 18 日（土）に、理工学部化学部門の富永 昌人 教授が、佐賀県産業労働部ものづくり産業課が主催する「サイエンスカフェ in SAGA」において、「泥の電池」に関する 90 分間の講演を行いました。サイエンスカフェは、佐賀県民に科学の研究に触れる機会を提供することで、科学の意義や面白さを理解してもらい、県民全体の科学に対する関心の向上を図るため、年に 4～5 回開催されています。県外からも講師が招聘されています。

講演会は佐賀市のメートプラザ佐賀で開催され、定員 20 名の人数制限ではありましたが、小学生から高齢者までの幅広い県民の方々の参加がありました。講演では「泥の電池」を始めた動機から現状について、またその原理である微生物の「呼吸」から人間の呼吸、燃料電池までを数式を使わず小学生にも分かり易く説明がなされました。アンケートの感想には「とても勉強になった」、「夢のある話」などのコメントが寄せられました。

※佐賀県 第 53 回サイエンスカフェ in SAGA 案内ページ：<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00383259/index.html>



講演の様子